

(第1条関係)

## 仕 様 書

(福山市議会事務局議事調査課)

1 名 称 会議録検索システムサービス利用

2 履行場所 福山市議会事務局議事調査課及び福山市が指定する場所

3 業務内容

福山市議会で行う定例会及び臨時会（以下「本会議」という。）、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会及び協議会（以下「委員会」という。）について議会活動の情報公開の推進を図り、会議録の確認・調査事務において効率化、迅速化、正確性の向上と安定した管理、運用を確保するため本業務を実施する。

本業務では会議録データの閲覧・検索等を行うため別紙要件を備えた会議録検索システム（以下「システム」という。）をインターネット及びL G W A N上へ公開するとともに、発注者が指定するホームページ等から利用可能とすること。

4 業務内容

(1) 本業務の実施に必要なハードウェア及びソフトウェアについては受注者が全て用意し、運用に必要な作業等を行うこと。インターネット及びL G W A Nの福山市議会会議録公開用アドレスを取得すること。

(2) 発注者がこれまで保有している会議録データ及び契約期間中に新たに調製した会議録データをシステムに反映させて公開すること。

(3) 公開している会議録データの誤り等について発注者から指示があった場合は、速やかに修正を行い、発注者へ報告すること。

(4) システムは常時良好な状態で稼働させるよう努め、バージョンアップ等の変更に対する対応、その他稼働に必要な設定変更に対して速やかに対応すること。

(5) 不慮の事故などによるデータの消失を防ぐため、定期的にバックアップを行い、容易かつ迅速にリストア可能とすること。

(6) セキュリティ対策には万全を期し、本業務において障害が発生した場合、受注者は速やかに対応すること。

(7) 本業務の実施中に会議録データの移行が必要となった場合、移行作が本業務に影響を及ぼさないよう受注者の責任においてハードウェア、ソフトウェア、シス

テム設定・調整等の必要な作業の全てを行うこと。

- (8) 業務の実施に当たっては、発注者の指示に従うこと。また、この仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、発注者と受注者双方において協議のうえ、決定すること。

## 【別紙要件】

### 1 包括的要件

- (1) 現行システムは、NTTアドバンステクノロジー株式会社が提供する「Discuss Net Premium」を使用。
- (2) インターネットへの配信は、ASP（アプリケーション・サービス・プロバイダ）方式とすること。
- (3) 利用者は、ブラウザソフトを介して検索するものとし、システムの利用に当たり独自のソフト及びソフトウェアインストールを必要としないこと。
- (4) 稼働ソフトは、運用管理方法及びセキュリティ対策に万全を期したものであること。
- (5) 会議録検索システムは、通年24時間利用可能であること。ただし、メンテナンス等で運用を停止せざるを得ない場合は、事前に受注者に連絡の上行うものとする。
- (6) Android、iOSのスマートデバイス端末に対応し、利用者デバイスに最適なユーザーインターフェースとなること。Microsoft Edge、Internet Explorer、Chrome、Safari等の一般的かつ多様なブラウザに対応していること。
- (7) 人間中心設計（Human Centered Design）の専門家が国際規格ISO 9241-110：2006に則って分析を行った、利用者の使いやすさを意識したユーザーインターフェースを提供できること。
- (8) ウェブアクセシビリティに配慮し、日本工業規格JIS X 8341-3：2016「高齢者・障がい者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」の等級AAに準拠した画面を提供し、その結果を公表していること。
- (9) 次世代Web標準HTML5に則り、frameタグを使用していないこと。

### 2 検索・閲覧に関する要件

#### (1) 検索・検索機能について

- ア 福山市議会会議録全文を検索対象とすること。
- イ 発言者名を選択して検索できること。
- ウ 期間検索（年/月/日からの検索）ができること。
- エ 会議の種類（定例会、臨時会、委員会等）を指定して検索できること。
- オ キーワード入力により関連語を含めた検索ができること。
- カ 複数のキーワード入力により、一括で複数の該当検索語を表示させる機能を有すること。完全一致検索、部分一致検索を含む複数条件での検索ができること。

キ 複数の検索条件（開催期間、会議種別、発言者、キーワード等）を組み合わせて絞り込み検索できること。

ク 検索結果一覧を表示でき、ヒット件数、ヒットした本文の一部が表示できること。  
また、検索結果はヒット件数、日付順にソート表示可能なこと。

ケ 検索キーワードについて文中のヒットした検索語はハイライト表示可能なこと。  
キーワード別に色を分けてハイライト表示可能なこと。

コ シソーラス辞書を搭載し、法令・経済・公共用語、企業名用語、機関・団体名用語、時事用語、標準用字用例、国会会議録用事例等の多様な用語に対応していること。

## (2) 表示・印刷機能について

ア 会議録目次の頁数をクリックすることで会議録本文を表示できるリンク機能を有していること。

イ 発言者ごとに表示できること。

ウ 会議は日単位で表示し、1日分の会議録本文をスクロールして確認できること。

エ 本文画面左側には1日の発言者が表示されること。各発言者の冒頭には会議録冊子の頁数が表示されること。（会議録冊子と整合性がとれていること。）

オ 検索条件に応じて発言者単位の表示へ切替が可能であること。

カ 会議録本文の文字サイズ拡大/縮小が可能であること。拡大/縮小率は適切な設定とすること。

キ 会議録本文から、選択した発言のみ別画面に表示ができること。

ク 指定した発言者の発言集が作成できること。

ケ 閲覧、検索結果をダウンロード、印刷できること。

## (3) 職員用機能について

ア 一般用画面（検索閲覧用）とは別に各種編集機能を搭載した職員用画面を提供すること。

イ 職員用機能はIDとパスワードを用いたログイン認証により利用者の制限を行えること。IDは登録・変更・削除でき、各IDに対するアクセス権を設定できること。

ウ 選択した会議録本文を別画面に追加表示でき、その内容を自由に編集し、編集結果をダウンロード、印刷できること。

エ 検索履歴が保存され、一覧からワンクリックで簡単に再検索が可能であること。（検索履歴機能）

オ 複数自治体の会議録をまとめて検索できる機能を有していること。検索結果一覧を表示でき一覧から発言内容を表示できること。地域や会議種別等で絞り込み検索ができること。

### 3 ハードウェア等の機能・設置環境に関する要件

ハードウェア等の機能、設置環境について次に示す要件を満たしていることを提示すること。

- (1) 十分な回線帯域を確保するなどして、アクセスが集中した場合にも、検索速度に支障が生じないよう措置されていること。
- (2) サーバーへの不正アクセス及びウイルス感染がないよう常に監視するとともに、セキュリティ関連の最新情報を収集し、技術面だけでなく運用や環境も考慮してセキュリティ対策に万全を期すこと。
- (3) 会議録データの改ざんや破壊等の対策に万全を期すとともに、バックアップをとること。
- (4) ハードウェア等の設置環境は耐震強度設備、無停電電源設備、消火装置の整った環境に設置され、部外者侵入防止体制及び火災・漏水等の異常を監視する体制が整っていること。システム運用状況の監視体制が整備されていること。
- (5) サーバー証明書によるサーバーの正当性を確保していること。
- (6) 毎年ウェブセキュリティ診断を実施し、セキュリティホール対策を行っていること。
- (7) 本業務のサービス提供者及びデータセンターは総合的な情報セキュリティ・マネジメントシステム ISO 27001 を取得していること。

### 4 その他

- (1) システムについてバージョンアップ等があった際は速やかに無償で対応すること。
- (2) 操作マニュアルを作成し提供すること。
- (3) システム障害等が発生した場合、受注者は直ちに状況を報告するとともに、直ちに復旧対応にあたること。障害の発生から復旧完了までの現象、その原因、実施作業内容（応急措置、恒久対策を含む。）、再発防止対策、今後の留意事項及びそれらの実施日時、実施者などの記録を文書で報告すること。
- (4) 窓口を一本化し、責任ある保守体制をとること。
- (5) 画面展開、工程、本市ホームページとのリンク等については、発注者と綿密に打合せを行うこと。
- (6) 本業務の遂行に当たっての情報セキュリティ管理は、次の点に留意すること。
  - ア 本業務に携わる者は、個人情報等の管理を適正かつ厳格に行うこと。
  - イ 本業務に携わる者は、事業の遂行を通じて知り得た情報を漏らしてはならないこと。その職を退いた後も同様とすること。
  - ウ 本業務に携わる者は、本市セキュリティポリシーを遵守すること。